

## がん薬物療法計画指示書（肺 癌）

主治医（指示医） \_\_\_\_\_

指示日 年 月 日

レジメン名称 CBDCA + PTX + BV 療法

【1クールの日数 21日】

1. 治療予定期間 \_\_\_\_\_ 年 月 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 月 日

・実施クール ( ) クール目 / 3~6 クール

なお、ペバシズマブ併用療法終了後、ペバシズマブ単剤投与を継続して下さい。

2. 適応 ( 扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 )

3. 使用薬剤・投与量

薬剤名	用量	実投与量 (mg)	投与方法	輸液
①パクリタキセル (30mg : 100mg)	200mg/m <sup>2</sup>	mg	d. i. v.	生理食塩液 500mL
②カルボプラチン (50mg : 150mg : 450mg)	AUC= 6	mg	d. i. v.	5%ブドウ糖 250mL
③ペバシズマブ (100mg : 400mg)	15mg/kg	mg	d. i. v.	生理食塩液 100mL

4. 投与レジメン

投与日	投与時間	薬剤
Day 1	30min	生理食塩液 250mL + プロイメンド 150mg div.
	30min	グラニセトロン 3mg バッグ + ファモチジン 20mg + デキサート 6.6mg + ポララミン注 10mg div.
	3hr	生理食塩液 500mL + パクリタキセル _____ mg div.
	1hr	5%ブドウ糖 250mL + カルボプラチン _____ mg div. (遮光保存)
	※90・60・30min	生理食塩液 100mL + ペバシズマブ _____ mg div.

※ ただし、ペバシズマブの投与時間は初回投与は 90 分間かけて点滴静注して下さい。初回投与時の忍容性が良好であれば、2 回目の投与は 60 分間にすることができ、さらに 2 回目投与時の忍容性も良好であれば、それ以降の投与は 30 分間にすることができます。

※ パクリタキセルを投与する場合、可塑剤 (DEHP) を含まない PVC フリーの点滴セットを用い、0.22 ミクロン以下のインラインフィルターを通して投与して下さい。

※ パクリタキセルはアルコール過敏症の患者には慎重投与です。